

モニタリング結果報告書 (令和3年度)

1. 施設概要

施設名	あいかわ公園		
所在地	愛甲郡愛川町半原		
サイトURL	http://www.aikawa-park.jp		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（平成14年4月）		
指定管理者名	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団		
指定期間	H27.4.1～R4.3.31 (2015年) (2022年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (厚木土木事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>※新型コロナウイルス感染症が3項目評価（利用状況、利用者満足度、収支状況）に与えた影響及び対応状況も含めて「総合的な評価の理由と今後の対応」を記載。</p> <p>利用状況の評価はC評価、利用者の満足度の評価はS評価、収支状況の評価はA評価で、3項目評価はB評価となった。</p> <p>利用者数は、新型コロナウイルス感染症対策のため、一部期間の駐車場閉鎖及び工芸工房の閉鎖、大型イベントの中止により大幅な減となり、目標値には達しなかったが、前年度利用者数を上回った。また、利用者の満足度は極めて良好だった。そして、収支状況については、一部期間の駐車場閉鎖及び工芸工房の閉鎖などにより、大幅な収入減となったが、経費削減に努め、支出の縮減を図った。</p> <p>今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続し、引き続き、利用者の満足度の高い公園管理に努めてもらいたい。</p>
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 特に「利用促進のための取組」に力を入れており、例年、宮ヶ瀬ダム周辺施設の一つとして、観光型イベントを四季折々に実施していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、「つつじまつり」、「みやがせフェスタ」は中止した。その他、いつ来園しても楽しめるよう、公園の特性を活かした「自然観察ガイド」や「園内周遊ラリー」、「ふれあいミニ動物園」などの魅力あふれるイベントについては、人が集中しないような形での催行方法とするなど、工夫して開催し、事業計画書の内容どおりの取組をできる限り目指した。 植物管理では、利用者が減少した時期に、効率的に除草や支障木伐採等の大がかりな作業を進めたことにより、作業時間の短縮やコスト削減を図ることができ、安全性及び景観性を向上させた。</p> <p>◆利用状況 園内の花・鳥の様子や開花時期、閑散期である冬季の景色の魅力をSNSを活用して日々発信し、積極的に広報活動に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数の目標達成率61.2%で、C評価となった。なお、前年度比は109.4%となっている。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が98.3%で、S評価となった。</p> <p>◆収支状況 新型コロナウイルス感染症対策に伴う駐車場収入及び利用料金収入の減、閉鎖やイベント中止による人件費及び利用促進費の支出の減、駐車場閉鎖による駐車場運営費の支出の減があった。そのため、収支比率が102.6%で、A評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 4件寄せられたが、ハード面についてはすぐに対応し、ソフト面については県と調整を図りながら対応したことで、サービスの向上につなげた。</p> <p>◆事故・不祥事等 多様な遊具があり人気も高いため、混雑時には事故等の懸念があるが、警備員を配置し、利用指導を徹底するなど、未然の事故防止に努めた結果、事故の発生が無かったことは特筆すべきものである。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 なお、令和3年度の3項目評価についてはB評価となったが、今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続し、引き続き、利用者の満足度の高い公園管理に努めてもらいたい。</p>

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
B	C	S	A	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	週に1回程度	
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	週に1回程度	県と指定管理者との間で、コロナ禍における施設の管理運営上の課題等を情報共有するとともに、指定管理業務の進め方について意見交換した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
利用促進のためのイベント開催 ・財団で実施する観光型イベント ・あいかわ公園でのイベント拡充 <未実施事業> ・つつじまつり ・みやがせフェスタ	利用促進のためのイベント開催 ・財団で実施する観光型イベント ・あいかわ公園でのイベント拡充 <未実施事業> ・つつじまつり ・みやがせフェスタ	公園の多様な魅力を知っていただく機会となるイベントの開催については、一部中止したイベントもあるが、新型コロナウイルス感染症対策のため、県の要請があったことから、やむを得ない。
より安全性を確保するための保守点検 ・遊具の保守点検	・遊具監視員による施設や設備の点検、補修を行った。	
工芸工房村事業の具体的な提案 ・公園から発生する木や竹等を活用した教室の開催	公園から発生した木竹を使用したベンチやイス等の製作教室を開催し、製作教室中止期間には、体験できない人の為の体験作品の製作・販売を実施した。	

※指定管理業務に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
有料駐車場の運営	新型コロナウイルス感染症対策のため 4月29日～5月31日閉鎖
軽飲食コーナーの運営	新型コロナウイルス感染症対策のため 4月～5月休業
売店コーナーの運営	新型コロナウイルス感染症対策のため 4月～5月休業

※自主事業に与えた新型コロナウイルス感染症の影響等がある場合、対応状況も含めて、「実施状況等」欄に記載。

6. 利用状況

評価	<<評価の目安>> 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特徴から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性保護施設と県営住宅等が該当）。
C	

	前々年度	前年度	令和3年度
利用者数※	423,468	279,909	306,174
対前年度比		66.1%	109.4%
目標値	500,000	500,000	500,000
目標達成率	84.7%	56.0%	61.2%

目標値の設定根拠： 提案書記載の目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<備考>

【新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響と対応状況】
 （※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載）

①新型コロナウイルス感染症が利用状況に与えた影響
 新型コロナウイルス感染症対策として、工芸工房村を閉館（4/1～5/31）するとともに、県の要請により、駐車場も閉鎖（4/29～5/31）となった。
 また、利用者が多い観光型イベント（「つつじまつり」、「みやがせフェスタ」）を中止し、利用者が集中していた冒険の森遊具も利用休止（4/1～5/12、9/23～9/30）せざるを得なかった。
 このため、前々年度、前年度の平均約351,689人の利用者に対し、45,515人の減となった。

②令和3年度の対応状況
 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の一環として「マスクをしよう」「手をあらおう」の缶バッジ配布を行うとともに、「自然観察ガイド」や「ふれあいミニ動物園」を少人数（家族・グループ単位）で行った。

7. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合評価の「満足」回答割合で行う。
S	

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
満足度調査の実施内容	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	本報告書では、県による休日3回、平日3回の計6回調査の結果を使用する。 指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に満足度が高かった。

[サービス内容の総合評価]

質問内容 _____ 公園の管理運営状況を総合的にみるといかがでしたか

実施した調査の配布方法 _____ 利用者に直接配布 回収数/配布数 114 / 114 = 100.0%

配布(サンプル)対象 _____ 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
サービス内容の総合評価の回答数	102	10	2	0	0	114	
回答率	89.5%	8.8%	1.8%	0.0%	0.0%		
前年度の回答数	89	17	2	0	0	108	
前年度回答率	82.4%	15.7%	1.9%	0.0%	0.0%		
回答率の対前年度比	108.6%	55.7%	94.7%				

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

【新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響と対応状況】
 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)

①新型コロナウイルス感染症が利用者満足度に与えた影響
 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

②令和3年度の対応状況
 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照

8. 収支状況

評価	《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計/支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況				支出の状況	収支の状況		
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	103,518	10,304	35,992	駐車場：32,492 自販機：3,500	149,814	149,814	0	
	決算	103,518	12,193	34,415	駐車場：30,487 自販機：3,928	150,126	145,741	4,385	103.01%
前年度	当初予算	107,658	10,304	35,992	駐車場：32,492 自販機：3,500	153,954	153,954	0	
	決算	112,313	3,697	20,872	駐車場：17,968 自販機：2,904	136,882	137,178	-296	99.78%
令和3年度	当初予算	111,193	10,304	35,992	駐車場：32,492 自販機：3,500	157,489	157,489	0	
	決算	114,763	5,197	22,382	駐車場：19,162 自販機：3,220	142,342	138,730	3,612	102.60%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数			(単位:千円)
令和3年度 /	前年度 /	前々年度 /	

<備考>

<p>【新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響と対応状況】 (※新型コロナウイルス感染症の影響により評価結果がCとなった場合は必ず記載)</p>
<p>①新型コロナウイルス感染症が収支状況に与えた影響 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照</p>
<p>②令和3年度の対応状況 新型コロナウイルス感染症の影響等に関しては「2. 総合的な評価」欄を参照</p>

9. 苦情・要望等 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	アンケート	2 件	(8月①) 新型コロナウイルス感染症の感染状況が悪化しているが、なぜ遊具利用を認めているのか。 (8月②) 喫煙場所から遊具のある場所へ煙が漂って不快だった。	(8月①) マスク着用など感染対策の広報や混雑日に警備員を配置し、利用制限をしていたが、さらに、警備員のハンドマイクによる音声の注意喚起を行うこととした。 (8月②) 喫煙場所を、遊具に煙が届かない場所に移動した。
	メール	1 件	(12月) ビスの飛び出している遊具があった。	(12月) 直ちにビスが飛び出さないように補修した。
職員対応	0	件		
事業内容	0	件		
その他	電話	1 件	(5月) 愛川町がまん延防止重点措置地域でないのに、なぜ駐車場を閉鎖するのか。	(5月) 県が県民に対して外出自粛を要請していること及び地元からの駐車場閉鎖の要請があったため、閉鎖した旨を回答した。
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。